for Best Care ALCARE

セルケア®2
Cellcare 2

Remois

ツーピースオストミーシステム
2-Piece Ostomy System

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ 0120-770-175
（土･日･祝日を除く 午前9:00〜午後5:30）
www.alcare.co.jp

はじめに

《セルケア2》は、排泄物を溜めるストーマ袋と、
皮膚に固定する粘着部分の面板が独立した二品系（ツーピース）装具です。
面板はあらかじめカットされたプレカットタイプを標準とし、
ストーマ袋は生活のシーンに合わせて選択ができます。
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、
この取扱説明書に従いご使用ください。
なお、商品についてご不明な点は
アルケア株式会社 お客様相談室までお問い合わせください。

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。
誤った取扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

- ●ストーマ周囲には軟膏等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。（被膜剤も、その特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください）
- ●剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ●一度剥がした面板をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ●ストーマ袋内を洗浄して、繰り返し使用することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。
- ●装具を装着状態で折りまげないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
- ●面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
- ●フリーカットの場合、面板に開ける穴は、定められたカットラインを越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
- ●排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
- ●装具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。装具の交換日数は、発汗や排泄物等により異なりますが、2〜5日が目安です。
- ●万一、肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

保管上のご注意

粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。

- ●高温（40°C以上）･多湿の場所での保管
- ●温度の低い場所（冷蔵庫など）での保管
- ●直射日光があたる場所での保管
- ●圧迫がかかる場所での保管
- ●大量購入による長期保管
  - ＊箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- ●面板の剥離フィルムを剥がしての保管

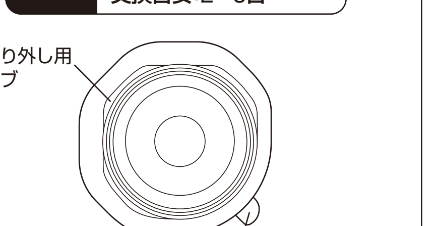
廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。 装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、 地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

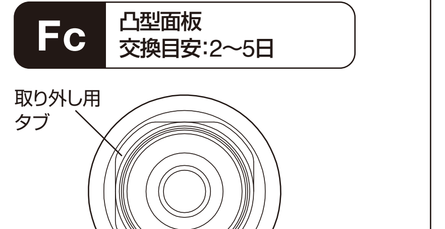
セルケア2の種類と各部の名称

●面板

F フラット面板 交換目安:2〜5日



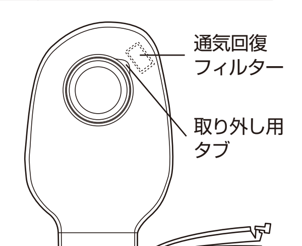
Fc 凸型面板 交換目安:2〜5日



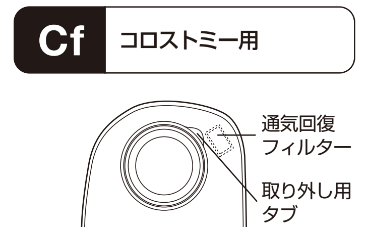
凸型面板
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

●ストーマ袋

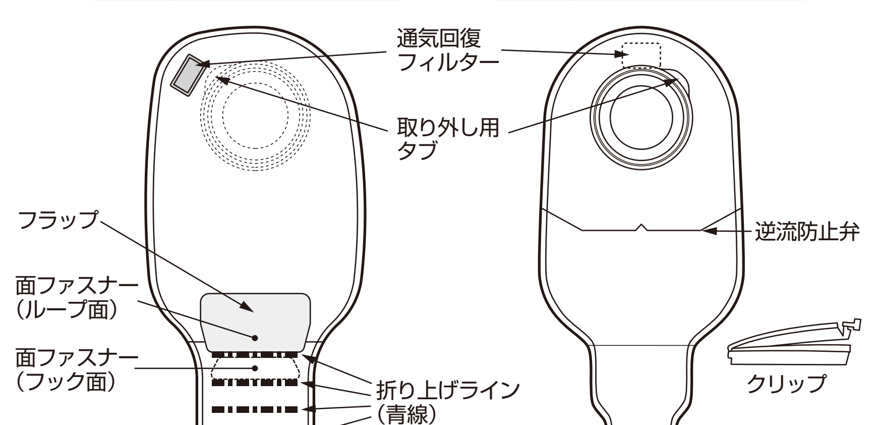
Df コロ／イレオストミー用



Cf コロストミー用

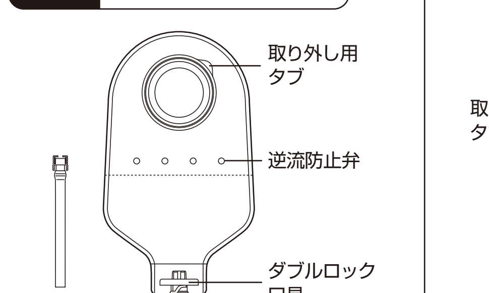


TDf コロ／イレオストミー用　**D** キャップ イレオストミー用



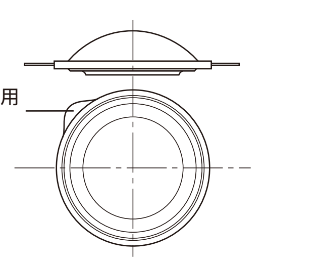
TDfをお使いのお客様へ
●面ファスナーのループ面･フック面に潤滑油や水が付着した状態で使用すると、接着力が弱まったり、衣類を汚すおそれがあります。水分や油分を十分に拭き取ってからご使用ください。

U ウロストミー用



●入浴用装具

BC 入浴用キャップ



入浴時などに最適な肌色のコンパクトなキャップです。

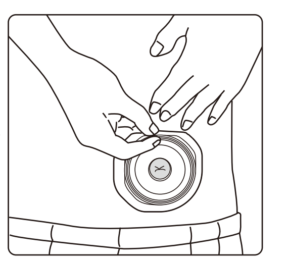
準備

❶必要物品を用意します

●ご使用の面板とストーマ袋●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュ●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ（フリーカットの場合）●細い油性ペン（フリーカットの場合）

❷面板を剥がします

※イラストはFです。



面板の上側を軽く持ち上げ、すき間に指を入れてお腹の皮膚を押さえながら、下向きにゆっくりやさしく剥がします。

＊面板が皮膚に密着して剥がれない時は、剥離剤（プロケアーリムーバーなど）で、皮膚と面板の間を濡らしながら剥がすとよいでしょう。

使用上のご注意
ストーマ装具の交換の際は以下の点にご注意ください。

入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

準備

❸ストーマ周囲を清拭します

装具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をティッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

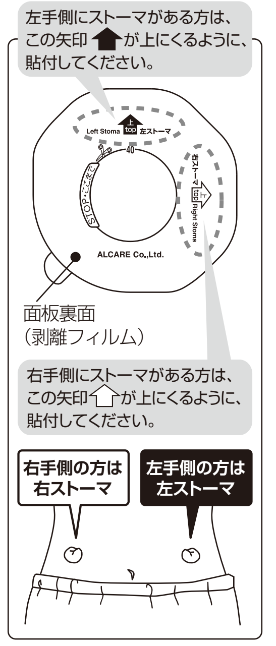
この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板が付きにくくなることや剥がれの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。
＊ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

［ウロストミーの方の場合］

清拭の間にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ（ガーゼを丸めてテープで止めたもの）で尿を吸い取りながら清拭を行うとスムーズにできます。

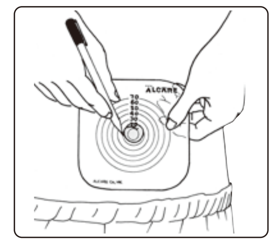
❹面板を貼る位置を確認します


左手側にストーマがある方は、この矢印が上にくるように、貼付してください。
Left Stoma top 左ストーマ
右ストーマ top Right Stoma
STOP
ALCARE Co.,Ltd.
面板裏面（剥離フィルム）
右手側にストーマがある方は、この矢印が上にくるように、貼付してください。
右手側の方は右ストーマ
左手側の方は左ストーマ

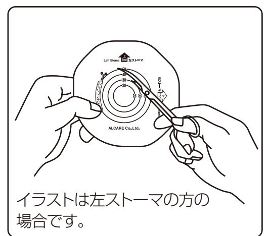
剥離フィルムに印字されている矢印に合わせて、面板の方向を確認してください。

使用手順（面板の貼り方） ※フリーカットをご使用の方は①から、 プレカットをご 使用の方は④からお読みください。

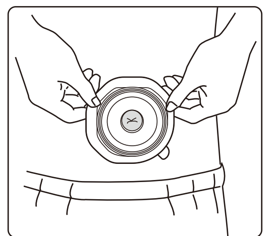
●フリーカットの場合 ※イラストはFです。



❶ストーマの大きさを測ります
ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙としてとっておきます。
＊ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。


イラストは左ストーマの方の場合です。

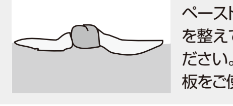
❷面板に穴を開けます
穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルム側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1〜2mm程度大きめに面板を切ります。
＊この際、ストーマを傷つけないように切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。



❸穴の大きさを確認します
剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

このような場合には

●ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合

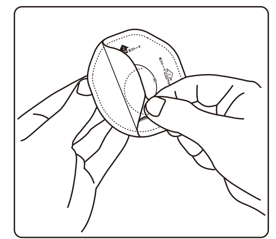


別売りの皮膚保護剤（板状、ペースト状など）で、皮膚表面を整えてから面板を貼ってください。またはFcタイプの面板をご使用ください。

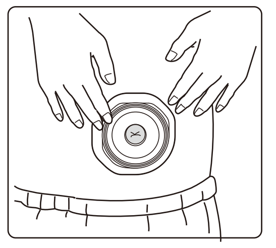
●平坦または陥没ぎみのストーマの場合

面板の穴をストーマより2〜3mm大きめに開け、別売りの皮膚保護剤（プロケアーMFパテなど）で、すき間を埋めてください。またはFcタイプの面板をご使用ください。

●フリーカット、プレカット共通 ※イラストはFです。



❹剥離フィルムを剥がします
タブを持って面板の剥離フィルムを剥がします。
＊剥離フィルムに印字されている矢印に合わせて、面板の方向を確認してください。（使用手順 準備の❹参照）
＊ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。



❺面板を貼り、よく押さえます
面板の上下を確認のうえ、お腹のシワを伸ばすようにして貼付します。面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くようにストーマ周囲から外側に向けて、手で押さえながら十分に密着させてください。
＊面板を貼付する時は、皮膚を伸ばし過ぎないようにしましょう。
＊軟膏等は粘着力低下の原因となりますので、併用しないでください。

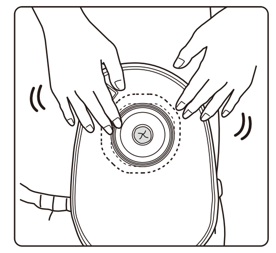
このような場合には

●ストーマサイズを計測する場合
ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。

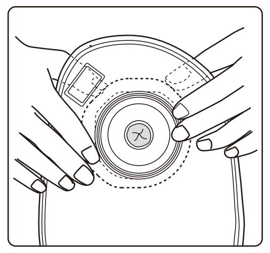
●より確実に固定する場合
面板を皮膚に密着させ、確実に固定するには、ベルト（固定ベルト･Ⅱ）の併用が有効です。ただし、ベルトの圧迫が強すぎると皮膚が赤くなったりしますので、締め付けないようにしてください。圧迫の度合いは指が縦に2本入る程度が目安です。

［ウロストミーの方の場合］
装具交換時にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ（ガーゼを丸めてテープで止めたもの）で尿を吸い取りながらタイミングを見て貼るとよいでしょう。

使用手順（ストーマ袋の装着方法）

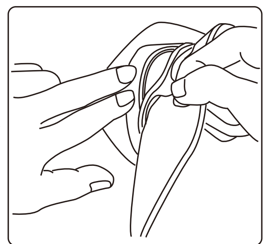


❶ストーマ袋の位置を合わせます
ストーマ袋を持ち、面板とおおよその位置で重ね合わせ、上下左右にずれないことを確認します。
＊リング部分に排泄物などが付着している場合は、しっかり取り除いてください。
＊《セルケア2》以外の装具との組み合わせはできません。



❷ストーマ袋をはめ合わせます
リングの位置合わせができたら、親指と他の指ではさむようにして、指を移動させながらはめ合わせます。

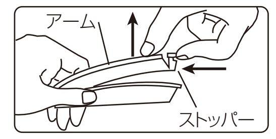
最後に、袋の上からリングをなぞったり、軽く袋を引っ張るようにして、はめ合わせが正確にできていることを確認してください。



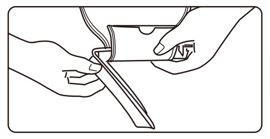
❸ストーマ袋の外し方
ストーマ袋の取り外し用タブをストーマ袋と一緒に持ち、もう一方の手で面板側の取り外し用タブを押さえながら、ゆっくりストーマ袋をめくるように外してください。

使用手順（排出口の開閉方法）<Dfの場合>

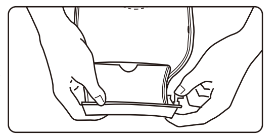
●Dfの排出口の閉じ方



❶ クリップを開きます
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。

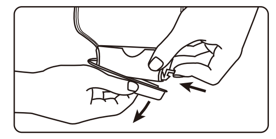


❷ ストーマ袋を巻きつけます
引き上げたアーム部分にストーマ袋のクリップラインを合わせて一重に巻きつけます。
＊クリップのカーブが体に合うように向けてください。

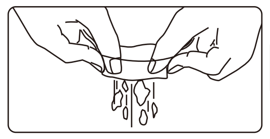


❸ クリップを閉じます
ストッパーを押しながらクリップを閉じます。
＊最後にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

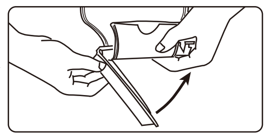
●Dfの排出口の開け方／排出方法



❶ クリップを外します
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。
＊ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、急に便が排出されることを防ぎます。



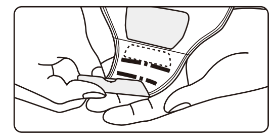
❷ 便を排出します
ストーマ袋の先端に便が付着し、臭いモレの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。
＊ストーマ袋の折り返しがしやすいように裾広がりのベルボトム形状になっています。



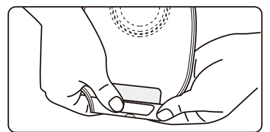
❸ ストーマ袋の先端をクリップで止めます
便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、折り返しを戻し、またクリップで止めます。

使用手順（排出口の開閉方法）<TDfの場合>

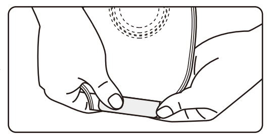
●TDfの排出口の閉じ方



❶ 末端を折ります
末端のプレートを手前に4回折り上げます。
＊折り上げにゆるみやシワがあると、便や臭いモレの原因になります。

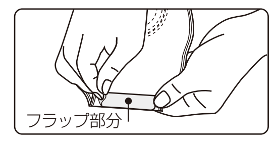


❷ 面ファスナーのフック面が表になります
折り上げラインに沿って、折り上げると面ファスナーのフック面が表に出てきます。

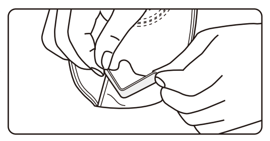


❸ フック面にループ面を重ねます
フック面にフラップのループ面を重ねてからしっかりと押し付けて面ファスナーを止めます。

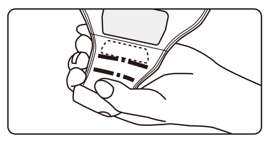
●TDfの排出口の開け方／排出方法



❶ フラップ部分を剥がします
片手でプレート部を持ちながら、フラップを左右いずれかの端から注意深く持ち上げて剥がします。



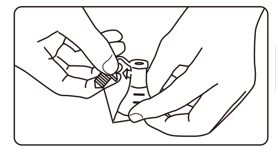
❷ 折り上げた部分を開きます
排出口を上に向けながら、折り上げた部分を順番に開きます。最後まで開き、末端のプレートをV字に折り曲げると排出口が開いた状態で保持され、排出と拭き取りが容易にできます。
＊V字にしっかりと折って、クセをつけます。



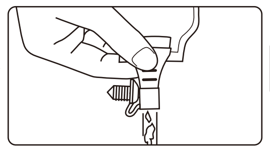
❸ 便を排出します
ゆっくりと排出口をトイレに向け、便を排出します。
＊排出口付近に便が残っていると、便や臭いのモレが発生することがありますので、排出口付近はきれいに拭き取ってから閉じてください。

使用手順（排出口の開閉方法）<D キャップの場合>

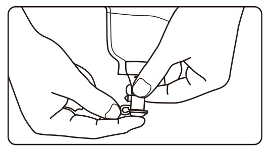
●D キャップの排出方法／排出口の閉じ方



❶ キャップを外します
排出口を上に向け、便が出てこないように注意しながらキャップを外します。



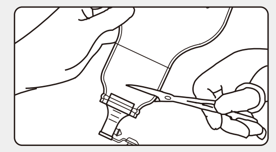
❷ 便を排出します
キャップを口具キャップ止め具に止め、排出口をトイレに向けて便を排出します。
＊排泄物に残りかすが多い場合には、口具部分を指先で押して、便をしぼり出してください。



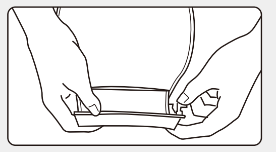
❸ キャップを閉じます
排出が終わりましたら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、キャップを付けます。

このような場合には

●排泄物に残りかすが多く、詰まりやすい場合



排泄物に残りかすが多く、詰まり等によって、口具部分からの排出が困難な場合は、口具の上方をカットして、下部開放型ストーマ袋として使用することができます。

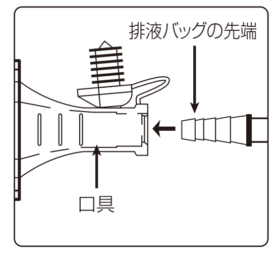


下部開放型ストーマ袋として使用する場合は、付属のクリップをお使いください。
＊クリップの使い方は「使用手順（排出口の開閉方法）<Dfの場合>」をご覧ください。

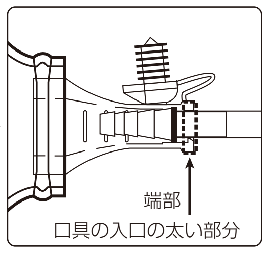
●ストーマ袋内の便が流れ落ちにくい場合
逆流防止弁に繊維状の固形物が引っかかり、便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。

使用手順（排液バッグとの接続方法）<Dキャップの場合>

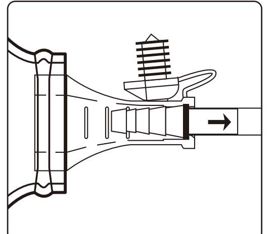
就寝時など、排液バッグを併用される場合、下記の通り接続してください。



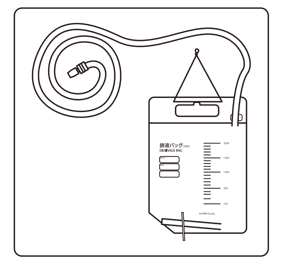
❶口具キャップを外します
排出口を上に向け便が出てこないよう注意しながら、口具キャップを外します。



❷端部を差し込みます
排液バッグの端部を、口具の太くなっているところを超えるまで差し込みます。



❸端部を引き戻します
排液バッグの端部を、口具の引っかかりのある部分まで引き戻します。

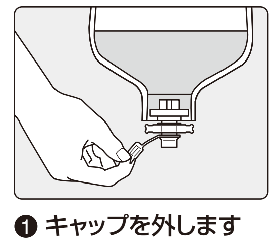


排液バッグ（別売商品）のご紹介
※別売の<排液バッグ>（当社製品）の場合、バッグの先端が口具にぴったりフィットします。

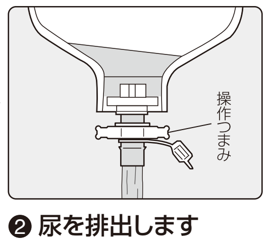
使用上のご注意
排液バッグに接続の場合、詰まりにご注意ください。
排泄物が泥状の場合など、排液バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。
流れが悪い場合、排液バッグの併用はお避けください。

使用手順（排出口開閉方法）<Uの場合>

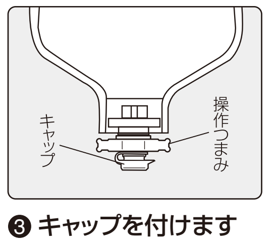
●排出口の開け方/閉じ方



❶ キャップを外します
二重ロックされていること（上から見て左廻り方向に回転しないこと）を確認して先端のキャップを外します。
＊ロックされている状態では尿はまだ出てきません。



❷ 尿を排出します
操作つまみを180°（上から見て右廻り方向）回転させます。
＊この時、尿の排出が行われます。

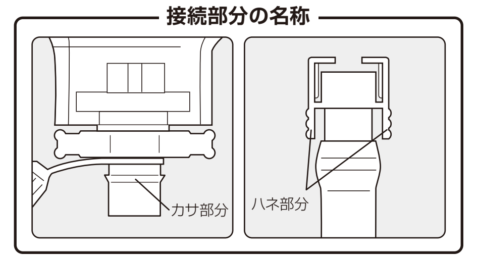


❸ キャップを付けます
排出が終わりましたら、操作つまみを元に戻し、次にキャップを付けます。
＊キャップを先に閉めますと、先端部分に尿が残りやすくなりますので、ご注意ください。

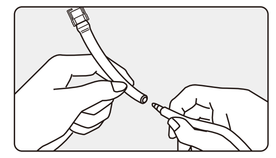
●接続チューブの使い方

- ･接続チューブは、夜間など他の蓄尿バッグが必要な時にお使いください。
- ･接続チューブご使用時は、チューブのねじれや折れにご注意ください。
- ･別売の<採尿バッグ 1号>をご使用の場合、この接続チューブは必要ありません。

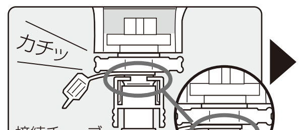
接続部分の名称



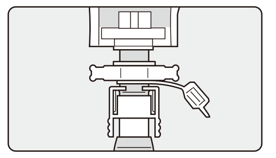
●接続チューブの付け方



❶ コネクターを差し込みます
付属の接続チューブに、ご使用になる蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。

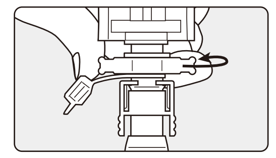


❷ 接続チューブを差し込みます
次に、キャップのみを外したウリナリーパウチに、接続チューブを“カチッ”と音がするまで強く差し込みます。この時、接続チューブのツメ部分が口具側のカサ部分にしっかりと掛かっていることを確認します。

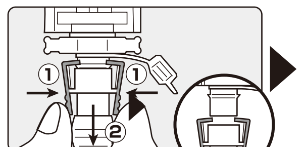


❸ 操作つまみを回転させます
最後に操作つまみを180°（上から見て右廻り方向）回転させると、接続チューブ、蓄尿バッグへ導尿されます。

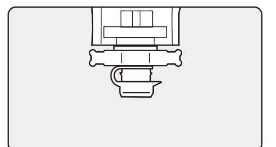
●接続チューブの外し方



❶ 導尿を止めます
操作つまみを180°（上から見て左廻り方向）回転させ、ウリナリーパウチから接続チューブ、蓄尿バッグへの導尿を止めます。



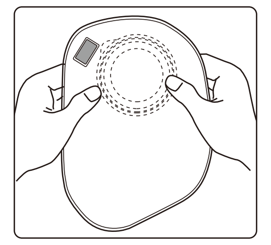
❷ 接続チューブを引き抜きます
接続チューブのハネ部を指で挟み、ツメのロックを外してから（イラスト①）、ゆっくり接続チューブを引き抜きます（イラスト②）。



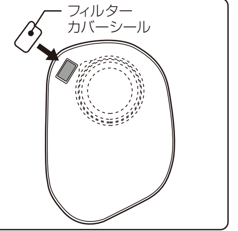
❸ キャップを付けます
ウリナリーパウチの排出口にキャップをとりつけます。

通気回復フィルターについてのご注意

●TDf/Df/Cf/D キャップをお使いの場合 ※イラストはCfです。



フィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが徐々に抜けるようになっています。
＊なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通って外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用になれます。

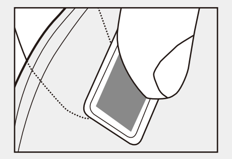

フィルターカバーシール

重 要
以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

❶ ガスが抜けすぎる時
ガスが抜けすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったらシールを剥がして、手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。

❷ 入浴の時
入浴時に外側からの水がフィルターに触れると活性炭が水を吸収してしまい、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。

＊ストーマ袋を装着して入浴した場合には、入浴後、乾いたタオル等でストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。



このような場合には
●ご使用中に“ガスがスムーズに抜けない”と感じたら
- ･フィルターに排泄物の付着が見られる場合は、こすするようにして拭い、取り除いてください。
- ･フィルターを表側と裏側から指でつまんで、2〜3回圧縮してください。

セルケア2の種類と規格

面板

セルケア2･F

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ 有効径	面板サイズ（縦×横）	適応ストーマ 袋サイズ	1函 入数
Mフリー	18251	10mmφ	4〜39mm（フリーカット）	88mm×88mm	M	5枚
M16	18661	16mmφ	12〜15mm			
M19	18662	19mmφ	15〜18mm			
M22	18252	22mmφ	18〜21mm			
M25	18253	25mmφ	21〜24mm			
M28	18254	28mmφ	24〜27mm			
Lフリー	18255	10mmφ	4〜49mm（フリーカット）	98mm×98mm	L	
L32	18256	32mmφ	27〜31mm			
L36	18257	36mmφ	31〜35mm			
L40	18258	40mmφ	35〜39mm			
LLフリー	18259	10mmφ	4〜69mm（フリーカット）	118mm×118mm	LL	

セルケア2･Fc

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ 有効径	面板サイズ（縦×横）	適応ストーマ 袋サイズ	1函 入数
M13	18387	13mmφ	9〜12mm	100mm×100mm	M	5枚
M16	18388	16mmφ	12〜15mm			
M19	18389	19mmφ	15〜18mm			
M22	18381	22mmφ	18〜21mm			
M25	18382	25mmφ	21〜24mm			
M28	18383	28mmφ	24〜27mm			
L32	18384	32mmφ	27〜31mm	110mm×110mm	L	
L36	18385	36mmφ	31〜35mm			
L40	18386	40mmφ	35〜39mm			

ストーマ袋と入浴用キャップ

セルケア2･TDf

種類		商品コード No.	袋サイズ（縦×横）	1函 入数
透明	M	18261	300mm×150mm	10枚
	L	18262		
	LL	18263		
肌色	M	18671		
	L	18672		

セルケア2･D キャップ

種類		商品コード No.	袋サイズ（縦×横）	1函 入数
透明	M	18911	346mm×148mm	10枚
	L	18912		
	LL	18913		
肌色	M	19441		
	L	19442		

セルケア2･Df

種類	商品コード No.	袋サイズ（縦×横）	1函 入数
M	18271	300mm×150mm	10枚
L	18272		
LL	18273		

セルケア2･U

種類	商品コード No.	袋サイズ（縦×横）	1函 入数
M	18681	260mm×150mm	10枚
L	18682		

セルケア2･Cf

種類	商品コード No.	袋サイズ（縦×横）	1函 入数
M	18281	210mm×150mm	10枚
L	18282		

セルケア2･BC

種類	商品コード No.	ドーム高さ	1函 入数
M	18291	20mm	2コ
L	18292		

ALCARE
アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800（代表） FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

1410-6

for Best Care ALCARE

Cellcare 2

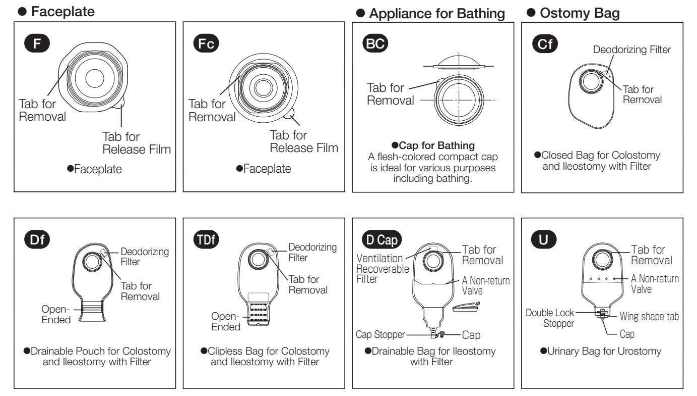
Two–Piece Ostomy System

Instruction Manual

You can contact us at
E-mail : inquiry@alcare.co.jp　Fax : +81-3-5611-7827
www.alcare.co.jp/e

●Prior to use, carefully read the instruction manual so that you understand the product's features.
●Keep the instruction manual close at hand and read it again when needed.

Name of Parts and Construction

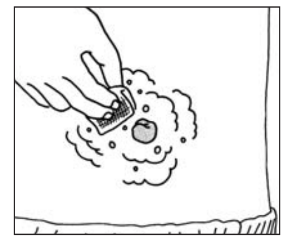


A flesh-colored compact cap is ideal for various purposes including bathing.

Application

Preparation(Common procedures)

❶Clean the Skin around the Stoma



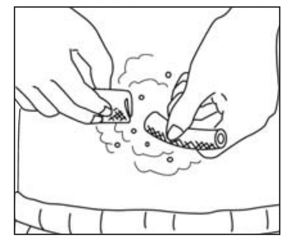
Before you apply an ostomy appliance, wipe off the faeces left on the stoma and the skin with tissue paper. Softly clean the skin around the stoma with gauze which is soaked with soap and lukewarm water.

Make sure to thoroughly remove any oil from the surface of the skin as it may weaken adhesion. Thoroughly rinse off any soap. Firm contact with the faceplate can not be assured or the faceplate may be detached easily if any soap remains on the skin.

Dry well.

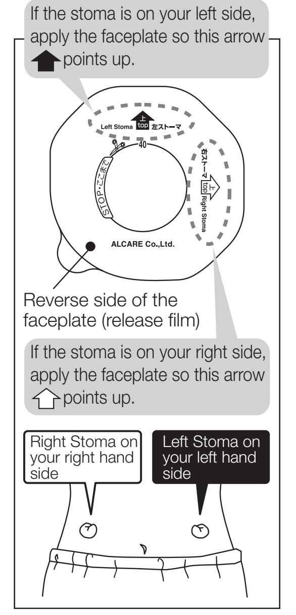
* Do not use the heated air of a hair-dryer as it will stimulate the skin.

●For Urostomy



As urine keep flowing out during the cleaning, blot the urine with rolled gauze while you are cleaning.

❷Check the Faceplate Application Site



If the stoma is on your left side, apply the faceplate so this arrow ⬆ points up.

Reverse side of the faceplate (release film)

If the stoma is on your right side, apply the faceplate so this arrow ⇧ points up.

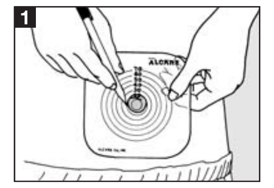
Right Stoma on your right hand side

Left Stoma on your left hand side

Check the arrow printed on the release film and make sure that the direction of the faceplate is correct.

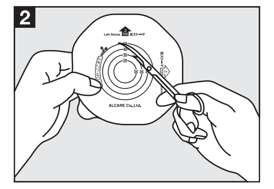
How to Apply Faceplate

Free-Cut : Start from 1
Pre-Cut : Start from 3
1 and 2 are not required for Pre-Cut Type.



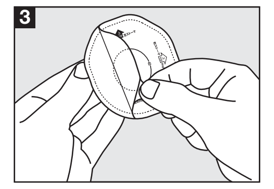
Measure Your Stoma Size
Measure your stoma size and make the stoma size hole in the cutting gauge. Make sure the hole comes center of the gauge. Keep the cutting gauge as your template.

* Stoma size may change. Measure once a month to determine your current stoma size.

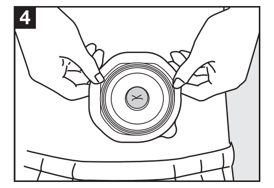


Make a Hole on Faceplate
Turn over the cutting gauge with a hole and place it on the release film of the faceplate. Trace the hole onto the faceplate. Cut the faceplate 1 to 2mm larger than the indicated line.

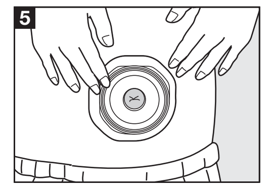
* Make the inside edge of the faceplate smooth by rubbing with fingers to avoid hurting your stoma.



Peel Off the Release Film
Lift the tab to remove the release film from the faceplate.

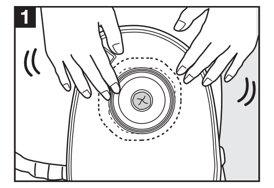


Apply the Faceplate
Check the upper and lower sides of the faceplate. Smoothing out the wrinkles, apply the faceplate onto the abdomen.

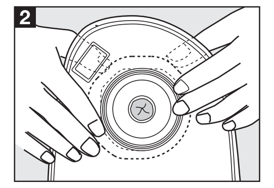


Hold the Faceplate Well
After application of the faceplate, press with the hands moving outward from the peristoma to achieve firm contact with the skin.

How to Apply the Ostomy Bag

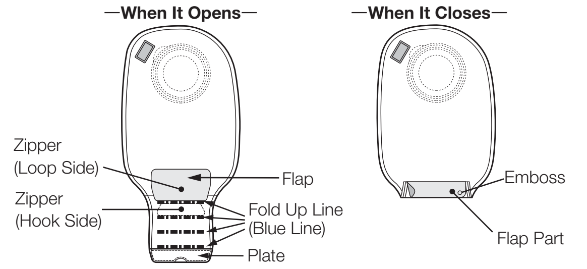


Adjusting the Position of the Ostomy Bag
Place the junction part of the ostomy bag on the junction part of the faceplate applied to the body. Insert your finger under the plate part and press the junction parts from above the ostomy bag with your finger to couple them.



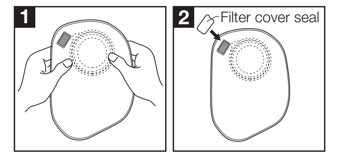
Setting the Ostomy Bag
Move your finger to press the remaining part until they are coupled completely.

How to open and close <Clipless type TDf>



●If either Loop or Hook Side of Zipper gets wet, it may lose adhesion and may soil the clothes. Use the bag after wiping off any water or oil on the Zipper with a towel or tissue paper.

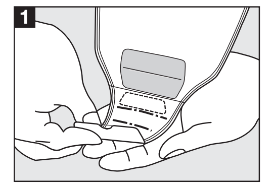
Advice about the deodorizing filter



The gas accumulating in the ostomy bag is emitted gradually.

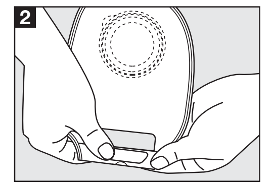
* The deodorizing filter can be used safely because of its special structure that prevents leakage of faeces in the ostomy bag through the filter of CELLCARE 2.

How to close

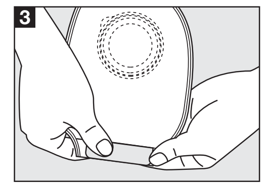


Fold up from the Bottom
Fold up the plate 4 times upward.

* Any looseness or wrinkles happening in hold-up may cause leakage of faeces or smell.

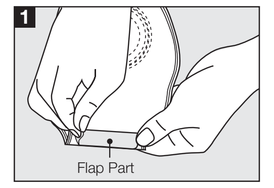


The Hook Side of Zipper comes front side
Fold up the bag end along the Fold Up Line. The Zipper (Hook Side) comes up to the front.

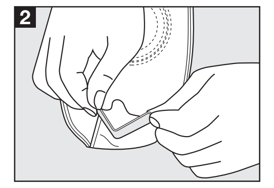


Overlap Loop Side on Hook Side of Zipper
Overlap Hook and Loop Side of Flap and press firmly.

How to open and discharge the faeces

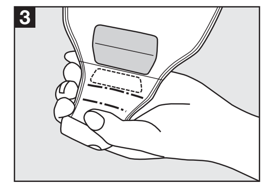


Detach the Flap Part
Hold the Plate with one hand and carefully pull up either left or right side (Emboss is a marker) by the other hand and remove it.



Open the Folded-Up Part
Hold the Plate upward, open the folded area. Keep the open-ended area " V "shape by folding Plate. It will be easier to discharge and wipe off.

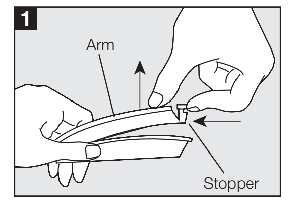
* Tightly fold in "V" shape to form a good crease.



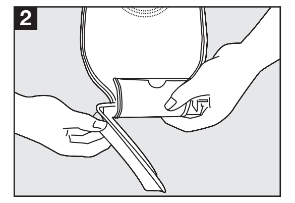
Discharge Faeces
Slowly expose the " V "shaped plate, open-ended area, to toilet and discharge the faeces.

* If any faeces remain around the open-ended area, it may cause the leakage of faeces or smell. Wipe off properly before you close.

How to close <Drainable type Df>

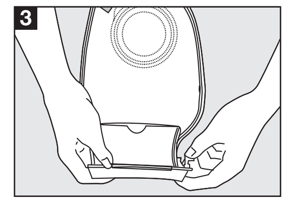


Open the Clip
As shown above picture, push the stopper and then pull up the arm to open.



Setting the Ostomy Bag around the Clip
Adjust the clip line of the ostomy bag to the lifted arm and twist the bag around the arm once.

* Make sure that the curve of the clip fits to the body contour.



Close the Clip
Fasten the clip by pushing the stopper.

* Make sure the clip is closed securely at the end.

How to open and close <Drainable type D Cap>

1 Take the Cap off

Hold the outlet upward and carefully remove the Cap so that faeces will not splash out.

2 Discharge the faeces

Place Cap on Cap stopper. Aim outlet downward toward toilet and discharge faeces.

*Please squeeze the outlet with your tip of fingers to discharge remained faeces in stoma bag.

3 Put Cap on

After discharge, wipe out outlet part with tissue or etc. Then put Cap on.

How to open and close <U>

1 Take the cap off

Ensure the ostomy bag is double-locked (can not rotate to the left any more), then take off the cap.

* Urine will not come out if the ostomy bag is locked.

2 Discharge the urine

Rotate the wing shape tab by 180 degrees.

* Urine starts to discharge.

3 Put the cap on

Turn the wing shape tab back after discharging the urine, then put the cap on.

* Make sure do not put the cap on first, otherwise the urine may be left in the outlet .

In the sections of【Instructions for Use】and【Instructions for Storage】, the degree of risk is defined as follows:

⚠ Warning............Warning is issued to prohibit erroneous handling that may result in the development of moderate or serious physical injury.
Caution............Caution is issued to prohibit erroneous handling that may result in the development of mild physical injury or property damage.

The customers are advised to receive guidance from their treating physicians or nurses before using this product. They are also advised to carefully read the instructions and fully understand the use of this product in advance. Erroneous handling may result in leakage of faeces and the development of leakage related dermatitis. Stop using this product if you notice any skin irritation.

Precautions for Use

Caution

- ●Do not apply ointment or cream that may weaken adhesion, around the stoma. Reduced adhesion may be a cause of leakage. (The skin film agent may also affect adhesion because of its property. Check the instructions for the agent in advance and use it carefully.)
- ●After removal of the release film, avoid contact between the surface of the faceplate and your fingers. Reduced adhesion may be responsible for leakage.
- ●Do not reapply a faceplate that has been removed. Reduced adhesion may be a cause of leakage.
- ●Do not fold the ostomy bag that has already been set. The ostomy bag may be perforated and leakage may occur.
- ●Firm contact can not be achieved if the adhesive surface of the faceplate is cold. Take it to a warm room and wait until the whole faceplate is warmed.
- ●In the case of use of the free-cut faceplate, carefully cut a hole in the faceplate. Making a hole beyond the specified cut line may result in leakage through the faceplate.
- ●Do not keep an excessive amount of faeces in the ostomy bag. Discard it when the bag is filled to one-third. Heavy faeces may accelerate detachment.
- ●Prolonged application may result in reduced adhesion and cause leakage. The time between exchanging the appliance may differ with sweating and feacal amount but a rough standard for exchange is every 2 – 5 days.
- ●Discontinue use if skin becomes irritated. In this case, consult with doctors or nurses.

Precautions for Stock

Caution

This product should not be stored under the following conditions as its quality may deteriorate and adhesion may be lost.

- ●Storing in locations subject to high temperatures (exceeding 40 ℃) and high humidity
- ●Storing at low temperatures (refrigerators etc.)
- ●Storing in direct sunlight
- ●Storing under pressure
- ●Prolonged storage as a result of quantity purchase

* Always check the expiration date for use indicated with ⌛ mark on the box.

- ●Storage of the faceplate with release film removed.

ALCARE Co., Ltd.
19F, Arcacentral Bldg., 1-2-1 Kinshi,
Sumida-ku, Tokyo, 130-0013, Japan
http://www.alcare.co.jp/e

---

for Best Care ALCARE

Cellcare 2

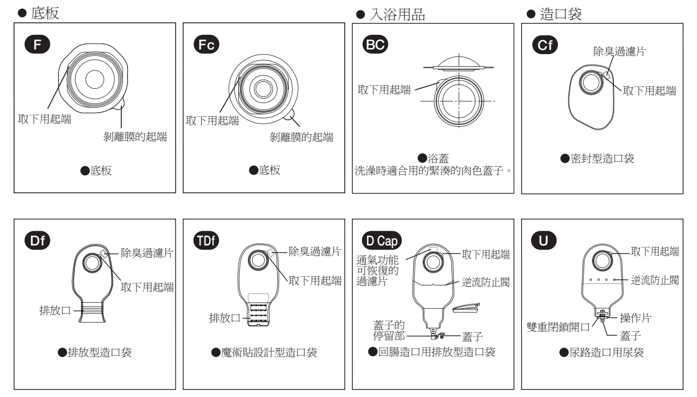
兩件式造口護理用品

使用說明書

若有任何疑問，請您與我們聯繫。
電子郵件：inquiry@alcare.co.jp　傳真：+81-3-5611-7827
www.alcare.co.jp/ch

●使用前請仔細閱讀本使用說明書，以確保使用前對商品特性有充分的了解。
●請將本使用說明書放在手邊以便需要時可隨時閱讀。

Cellcare 2 的形狀



洗澡時適合用的緊湊的肉色蓋子。

使用步驟

準備(通用)

❶清理擦拭造口周圍

在貼護理用品前，首先用面紙擦去附在造口附近皮膚上的排泄物。然後用滲有溫水和肥皂的紗布將造口周圍的皮膚充分擦乾淨。

此時，要充分清除會導致黏著不良的皮膚表面的油脂。肥皂成份也要充分沖洗掉。否則會引起底板難以附著或剝落。

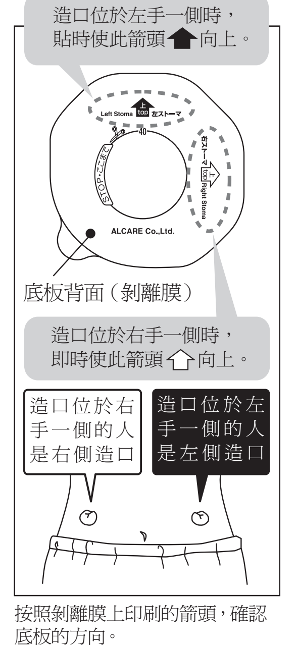
之後，要將皮膚充分乾燥。

* 請不要使用吹風機的熱風吹乾皮膚，因爲這樣會刺激皮膚。

●尿路造口

由於清理擦拭時尿液會不斷流出，所以一邊用卷起來的紗布吸取尿液一邊擦拭會比較方便。

❷確認貼底板的位置



造口位於左手一側時，貼時使此箭頭⬆向上。

底板背面（剝離膜）

造口位於右手一側時，即時使此箭頭⇧向上。

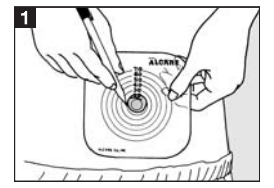
造口位於右手一側的人是右側造口

造口位於左手一側的人是左側造口

按照剝離膜上印刷的箭頭，確認底板的方向。

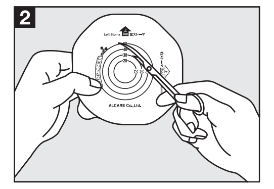
底板的粘貼方法

隨意裁剪型請從 1 開始
預裁剪型請從 3 開始
預裁剪型不必實行從 1 至 2 的步驟



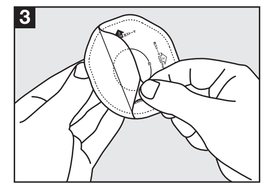
測量您造口的大小
以測量板(Cutting Gauge)測量您的造口後，裁剪出同樣的造口孔。洞口需開在測量板的中心。將此測量板收起來，作爲日後的樣板。

* 造口的大小可能會改變，因此建議每個月進行一次測量，而正確地掌握您造口的大小。

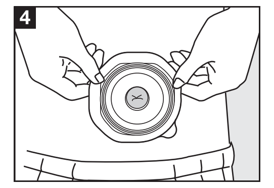


在底板上裁洞
將開好孔的裁剪用測量板翻過來，與底板的剝離膜重合在一起，在底板上畫下孔的大小。剪裁底板時需裁剪的比該線大1至2mm。

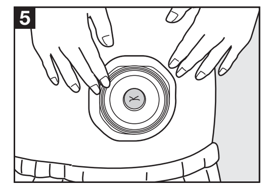
* 用指頭摩擦造口孔的內側，使其平滑，避免弄傷您的造口。



撕下剝離膜
手持剝離膜的起端，將其撕下。

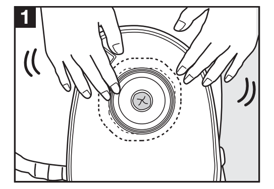


粘貼底板
確認底板的上下後，將腹部皺紋伸展後進行貼附。

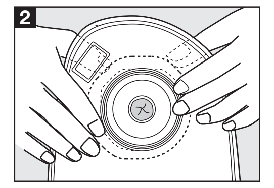


穩住底板
貼上底板後，爲了使其緊密地貼在皮膚上，要沿造口周圍向外側，用手按壓使底板緊緊地貼住。

造口袋的裝著方法

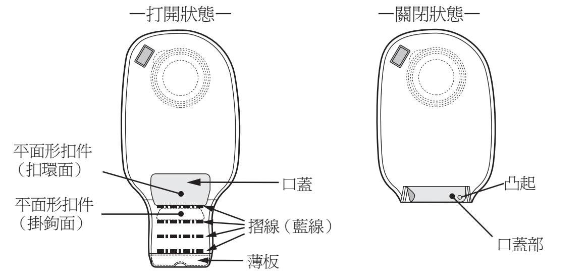


調整造口袋的位置
把貼在身體上的底板的接合部分與造口袋的接合部分並攏，把手指插入圓環下的開口部分，從造口袋的上面用手指按壓合並部分使之嵌牢合緊。



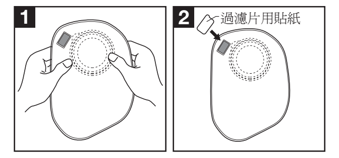
嵌入造口袋
然後用手指輕輕地移動，在剩下的部分上一點點按壓使全體部分完全嵌牢合緊。

排放口的開閉方法 <以魔術貼設計型造口袋TDf爲例>



●平面形扣件的扣環面、掛鉤面濕潤的話，則會導致一時性的粘合力減低或弄濕衣服。要放上毛巾，將水分充分擦掉後再使用。

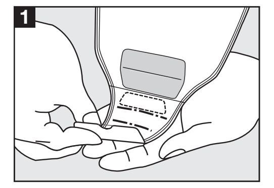
關於除臭過濾片的注意事項



過濾片能夠使造口袋內積留的氣體徐徐排出。

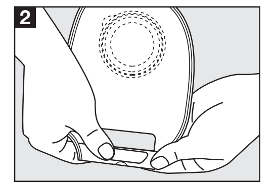
* 過濾片採用了使造口袋內的排泄物不會通過過濾片而向外滲出的結構，可放心使用。

排放口的關閉方法

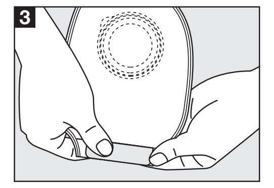


折疊末端
將末端的薄板向上折4次。

* 任何鬆弛和皺褶，都會導致排泄物遺漏或異味。

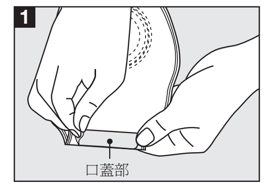


平面形扣件的掛鉤面呈表面
沿著折疊線折疊後，平面形扣件的掛鉤面應露出到表面。

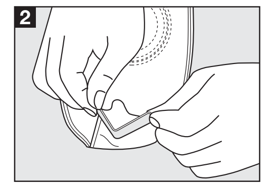


扣環面重疊到掛鉤面
將口蓋的扣環面重疊到掛鉤面上後，用力按壓。

打開排放口以及排除排泄物的方法

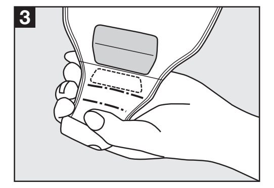


揭開丁字口蓋的口蓋部
用一隻手拿著薄板，另一隻手小心地將口蓋部從左右任何一邊（以凸起爲基準）揭開。



打開折疊部分
將排放口朝上，順序打開折疊部分。打開到最後時，將末端的薄板折疊成V型，則排放口保持打開的狀態，從而能夠容易地進行排放和擦拭。

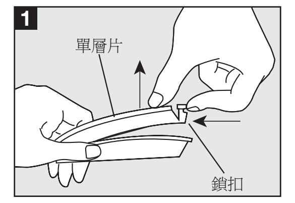
* 把薄板折爲V型，保持排放口張開。



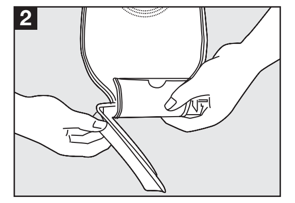
排除糞便
將折成V型的薄板(排放口)慢慢地對準便器，將糞便排除。

* 排放口附近殘留糞便的話，則會發生糞便和異味的滲漏，要將排放口附近擦乾淨後再關閉。

排放口的關閉方法 <以排放型造口袋Df爲例>

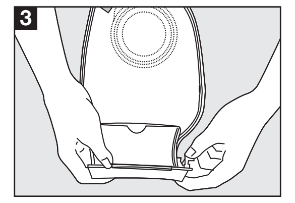


打開夾子
如圖所示，按壓鎖扣的同時向上拉，打開夾子。



將造口袋包住夾子
將造口袋的夾子標誌線和拉起的單層片重合在一起，纏繞一層。

*將夾子陷進去的一側朝向身體。



合起夾子
按住鎖扣把夾子合起來。

*最後再確認已夾妥。

排放口的開閉方法<以排放型造口袋D Cap爲例>

1 取下蓋子

排放口向上，注意不要讓糞便泄漏出來，取下排放口的蓋子。

2 排除糞便

將蓋子置放於蓋子的停留部，然後將排放口對準便器，將糞便排除。

* 如果排泄物內的殘渣過多時，請用指尖按壓排放口，將其清除。

3 蓋上蓋子

排除完糞便後，請用衛生紙將排放口擦乾淨，然後蓋上蓋子。

排尿口的開閉方法 <U>

1 取下蓋子

確認造口袋的排尿口已被雙重封閉(不能再向左轉)，然後取下蓋子。

* 在此狀態下，尿液不會流出來。

2 排出尿液

將操作片轉180度。

* 此時尿液會從造口袋流出來。

3 蓋上蓋子

排除完尿液後，將操作片轉回原位，然後蓋上蓋子。

* 請注意如果先蓋蓋子，就可能會有尿液殘留在造口袋的前端部分。

【使用上的注意事項】和【保管上的注意事項】中，按危險度作了如下分類。

⚠ 警告............ 錯誤操作的話，會發生中等程度以上的人身事故。
注意............ 錯誤操作的話，人會受到輕傷，並且物體可能發生損壞。

使用前，要接受醫生或護士的指導，熟讀注意事項，充分了解本品的特性。錯誤操作的話，會發生排泄物泄漏，泄漏會引起皮炎。萬一不適合皮膚時要停止使用。

使用時的注意事項

注意

- ●造口周圍不要塗軟膏等可導致黏著力降低的物質。因此行爲會降低黏著力而引起泄漏。（皮膜劑從其特性上看也會對黏著力帶來影響。使用時要認真閱讀皮膜劑的使用說明書，並對此注意。）
- ●注意不要用手指等接觸已撕下剝離膜的底板表面。因此行爲會降低黏著力而引起泄漏。
- ●取下一次的底板請不要再貼上使用。因此行爲會降低黏著力而引起泄漏。
- ●不要將造口袋安裝爲折彎的狀態。因此行爲會使造口袋出現漏洞而引起泄漏。
- ●如果底板的黏著面是涼的會導致貼附不良，因此要轉移到溫暖的房間，等整體變暖後再使用。
- ●使用隨意裁剪型時，底板上開的孔不要超過規定的裁剪線。否則會導致排泄物從底板泄漏。
- ●不要將排泄物過多地積存在造口袋中，積存至三分之一左右的量後就要扔掉。過多積存的話會因過重導致剝落。
- ●造口護理用品的使用天數較長的話，會因黏著力降低而泄漏，因此要注意。造口護理用品的更換天數因出汗和排泄物等情況而不同，以2至5天爲標準。
- ●萬一不適合皮膚時要停止使用，並請向醫生或護士進行諮詢。

保管上的注意事項

注意

爲了避免黏著力降低等質量惡化，存放時要避免以下狀態。

- ●在高溫（40度以上）、多濕處的存放
- ●在低溫處的存放(例如電冰箱等)
- ●在陽光直射處的存放
- ●在受壓處的存放
- ●大量購買而長期存放

* 務必確認箱子上記載的使用期限。

- ●將底板在剝離膜撕下的狀態下存放

ALCARE Co., Ltd.
19F, Arcacentral Bldg., 1-2-1 Kinshi,
Sumida-ku, Tokyo, 130-0013, Japan
http://www.alcare.co.jp/ch

---

for Best Care ALCARE

Cellcare 2

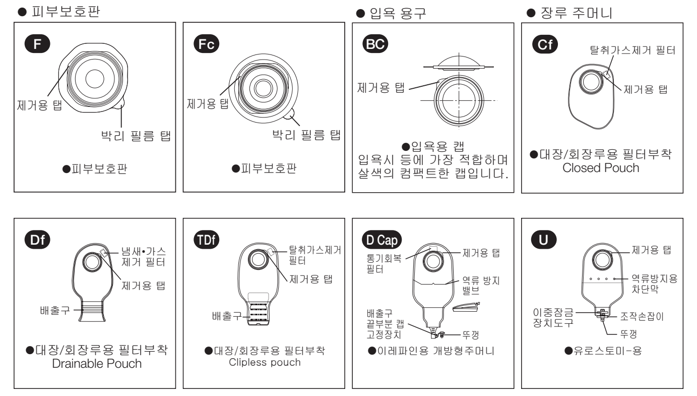
Two–Piece Ostomy System

취급설명서

필요한 경우 아래의 연락처를 통해 우리와 연락할 수 있습니다.
E-mail : inquiry@alcare.co.jp　Fax : +81-3-5611-7827
www.alcare.co.jp/e

●사용하시기 전에 이 사용설명서를 잘 읽으시고, 상품의 특성을 충분히 이해하신 다음 사용해 주십시오.
●이 사용설명서를 항상 가까이에 두시고 필요할 때 읽어주십시오.

Cellcare 2 의 형상

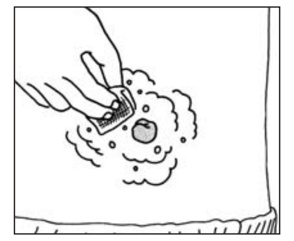


입욕시 등에 가장 적합하며 살색의 컴팩트한 캡입니다.

사용 순서

준비(공통)

❶장루주위의 피부를 깨끗이 세척 합니다



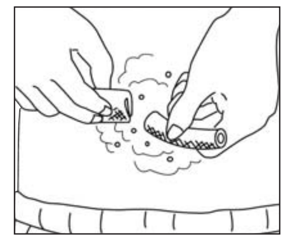
장구를 부착하기 전에 장루 및 장루 주위에 묻은 변을 티슈로 닦아냅니다. 다음으로, 비누와 미지근한 물을 적신 거즈로 장루 주위를 깨끗이 씻습니다.

이 때 접착을 저해하는 피부표면의 유분을 충분히 제거하고 비눗기도 꼼꼼히 잘 씻어내십시오. 유분이나 비눗기가 남아있으면, 피부보호판의 점착력이 약해져 피부에 잘 밀착되지 않거나 떨어질 수 있습니다.

다음으로, 피부를 잘 말립니다.

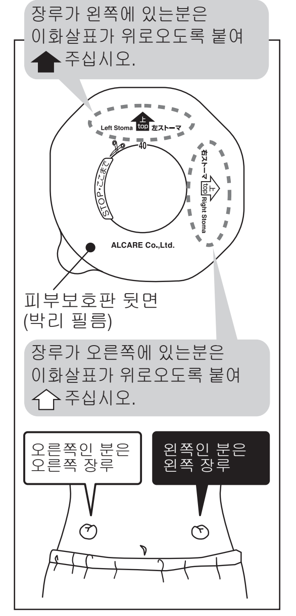
* 드라이기의 뜨거운 바람은 장루에 자극을 주므로 사용을 피해 주십시오.

●유로스토미(소변장루) 이신 경우



장구세척시에도 소변이 끊이지않고 나오므로 롤-거즈(거즈를 둥굴게 말은형태)로 소변을 흡수하면서 세척을하면 순조롭게 할수있습니다.

❷피부보호판을 붙일 위치를 확인합니다



장루가 왼쪽에 있는분은 이화살표가 위로오도록 붙여 ⬆주십시오.

피부보호판 뒷면 (박리 필름)

장루가 오른쪽에 있는분은 이화살표가 위로오도록 붙여 ⇧주십시오.

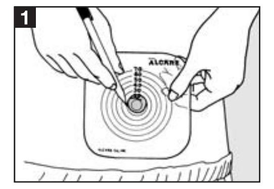
오른쪽인 분은 오른쪽 장루

왼쪽인 분은 왼쪽 장루

박리필름에 새겨져 있는 화살표에 맞추어 피부보호판의 방향을 확인해 주십시오.

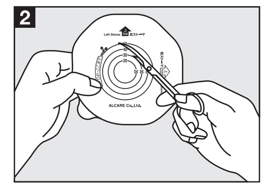
피부보호판 부착방법

Free-Cut(자신에 맞게 잘라쓰는 타잎) : 1 에서 시작
Pre-Cut (미리 사이즈가 정해져 있는 타잎): 3에서 시작
1～2은 Pre-Cut Type에서는 필요없슴.



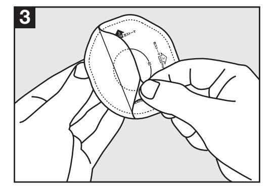
장루의 크기를 측정합니다
장루의 크기를 재어, 커팅 게이지에 장루와 같은 크기의 구멍을 냅니다. 게이지의 중앙에 구멍을 내도록 하십시오. 이커팅 게이지는 다음에 모형으로 사용하기위해 보관해 둡니다.

* 장루의 크기는 바뀔 수 있습니다. 1달에 1번은 크기를 재어, 정확한 장루 크기를 항상 알아둡시다.

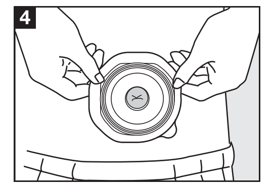


피부보호판에 구멍을 냅니다
구멍을 낸 커팅게이지를 뒤집어 피부보호판의 박리필름과 겹쳐서, 피부보호판에 구멍과 똑 같은 크기로 선을 그립니다. 그린 선보다 1~2mm 정도 크게 피부보호판을 오립니다.

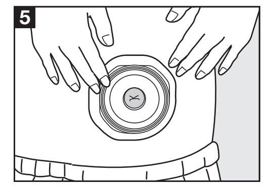
* 이때 장루에 상처가 나지 않도록 오려진 구멍의 가장자리를 손가락으로 문질러 부드럽게 해두십시오.



박리 필름을 떼어냅니다
탭(Tab)을 잡고 피부보호판의 박리 필름을 떼어냅니다.

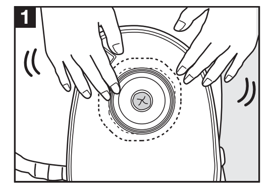


피부보호판을 붙입니다
피부보호판의 위,아래를 확인한다음 배의 주름을 펴듯이 붙여 주십시오.

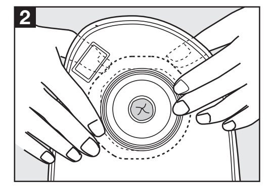


피부보호판을 잘 누릅니다
피부보호판을 붙인 다음에는 피부에 잘 밀착되도록 장루주위에서부터 바깥쪽을 향해, 피부보호판을 손으로 누르면서 밀착시켜 주십시오.

파우치의 장착방법

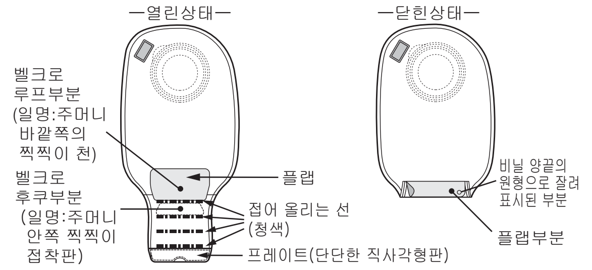


장루 주머니의 위치를 맞춥니다
신체의 부착한 프랜지의 접합부분에 파우치(주머니)의 접합부분을 맞추어 링 아래의 프레아부분에 손가락을 넣어 맞춘 부분 을 파우치 윗부분부터 손가락으로 누르며 맞춰잠그도록 한다.



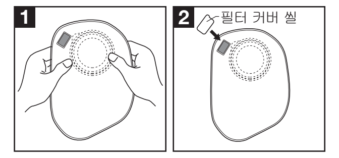
장루 주머니를 끼웁니다
그런 다음 손가락을 이동시켜 남은 부분을 조금씩 눌러가며 전체를 완전히 맞춰 잠근다.

배출구의 개폐방법〈Clipless type TDf의 경우〉


—열린상태—
—닫힌상태—
벨크로 루프부분 (일명:주머니 바깥쪽의 찍찍이 천)
벨크로 후쿠부분 (일명:주머니 안쪽 찍찍이 접착판)
플랩
접어 올리는 선 (청색)
프레이트(단단한 직사각형판)
비닐 양끝의 원형으로 잘려 표시된 부분
플랩부분

●Hook and loop fastener 의 루프 면이나 훅 면이 젖으면, 일시적으로 접착력이 약해지거나 옷이 젖을 수 있습니다. 타올 등을 대고 눌러서 물기를 충분히 닦아낸 다음 사용해 주십시오.

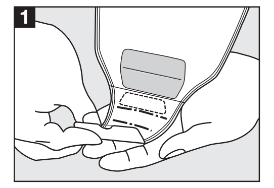
탈취가스 제거필터에 대한 주의점



필터는 장루 주머니 속에 찬 가스가 서서히 빠지게끔 되어 있습니다.

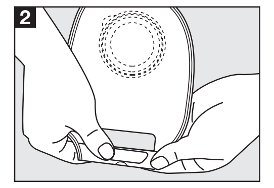
*또한 필터는 장루 주머니 속의 배설물이 필터를 통해 밖으로 새나오지 않는 구조로 되어 있으므로 안심하고 사용하실 수 있습니다.

배출구 닫는방법

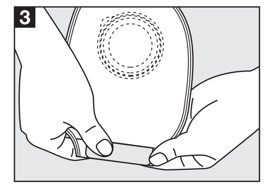


끝부분을 접습니다
끝부분의 플레이트를 손앞 방향으로 4번 접어올려 주세요.

*접어 말아 올리는 부분에 느슨함이나 주름이 있으면 변이나 불쾌한 냄새가 세는 원인이 됩니다

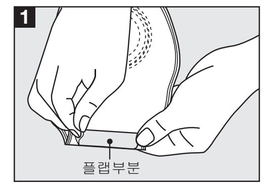


Hook and loop fastener (일명:찍찍이) 훅면이 겉이 됩니다
접어서 말아 올리는 선을 따라서, 말아 올리면 벨크로 체결기(잠금장치)의 훅면이 바깥으로 나옵니다.

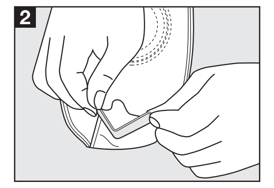


훅 면에 루프 면을 겹칩니다
훅면에 플랩의 루프면을 여러번 겹치고 난후 제대로 꽉 눌러 주세요.

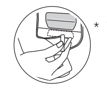
배출구 개방방법／배출방법



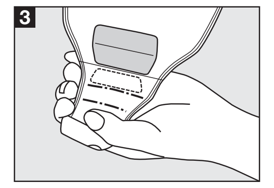
T자 플랩(Flap) 부분을 떼어냅니다
한손으로 프레이트를 잡은상태로, 프랩(일명 찍찍이)을 좌우 양쪽의 한쪽끝(원형표시)에서 주의깊게 들어올리며 떼어주십시오.



접어올린 부분을 엽니다
배출구가 위로 오게 하여 접어올린 부분을 차례로 여십시오. 마지막까지 다 열린 후에 맨 끝의 플레이트를 V자로 구부리면, 배출구가 열린 상태로 유지되어 변을 배출하고 닦는 작업을 쉽게 할 수 있습니다.



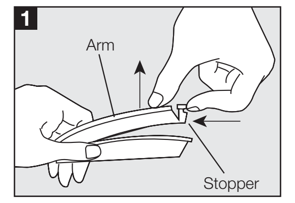
* V로 확실히 구부려 모양을 잡습니다.



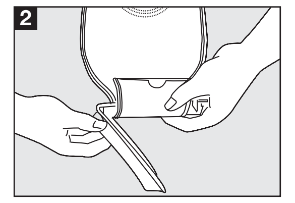
변을 배출합니다
V자로 모양을 잡은 플레이트(배출구)를 천천히 화장실로 가져가 변을 배출해 주십시오.

*배출구 주변에 변이 남아 있으면, 변이 새나오거나 냄새가 날 수 있으므로 배출구 주변을 깨끗이 닦은 다음 막아주십시오.

배출구의 닫는 방법〈Drainable type D/Dc의 경우〉

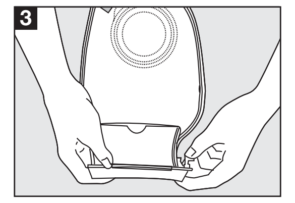


클립을 엽니다
그림과 같이 스토퍼(Stopper)를 밀면서 위로 당겨 클립을 엽니다.



장루주머니를 감아 올립니다
위로당긴 Arm 부분에 장루주머니의 클립 선을 맞추어 한겹으로 감습니다.

* 클립의 곡선부분이 몸에 맞도록 방향을 맞추어 주십시오.



클립을 끼웁니다
스토퍼를 누르면서 클립을 끼웁니다.

* 마지막으로 클립이 잘 끼워져 있는지 확인해 주십시오.

배출구의 개폐방법〈Drainable type D Cap의 경우〉

1 Cap(뚜껑)을 벗기는 방법

배출구를 위로 향하게 하여 변이 새나오지 않도록 주의하면서 배출구 끝의 캡을 벗깁니다.

2 변을 배출한다

캡(뚜껑)을 배출장치캡 잠금도구로 막는다. 배출구를 변기로 향해 변을 배출한다.

* 배출물에 남은가스가 많은경우에는 배출장치부분을 손가락끝으로 눌러 변을 짜듯 배출합니다.

3 캡(뚜껑)을 닫는다

배출이 종료되면, 배출구 부분을 변기용 화장지등으로 닦은후 캡을 부착합니다.

배출구의 개폐방법 <U>

1 Cap(뚜껑)을 벗기는 방법

2중잠금으로 되어있는것(위에서볼때, 오른쪽으로 돌리는 방향으로 회전하면 안됨)을 확인하여 끝부분의 Cap(뚜껑)을 벗깁니다.

2 뇨(소변)를 배출한다

조작 손잡이를 종선이 있는 방향 (배출구쪽 즉,위에서볼때 우측으로 돌리는 방향)으로 180°회전 시킵니다.

3 Cap(뚜껑)을 닫는다

배출이 끝난후,조작손잡이를 원래대로 돌린후,Cap(뚜껑)을 닫는다.

*Cap(뚜껑)을 먼저 잠그면, 끝부분에 소변이 남기 쉬우므로 주의하세요.

【사용시 주의점】과【보관상 주의점】위험 정도에 따라 다음과 같이 구분하고 있습니다.

⚠ 경고............취급 부주의시 중간 정도 이상의 부상 등 인신사고가 우려된다는 의미입니다.
주의............취급 부주의시 가벼운 부상 또는 물적 손실이 우려된다는 의미입니다.

사용전에 의사나 간호사의 지도를 받으신 후에 주의사항을 잘 읽으시어, 본 제품의 특성을 충분히 이해해 주십시오.
취급 부주의시 배설물이 새나와 피부염을 일으킬 수 있습니다. 만일 피부에 맞지않는 경우에는 사용을 중지해 주십시오.

사용시 주의사항

주의

- ●장루 주위에는 연고등 점착력 저하의 원인이 되는 것은 바르지 마십시오. 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다. (피막제도 그 특성상 점착력에 영향을 줄 수 있습니다. 사용하실 경우에는 피막제의 사용설명서를 잘 확인하신 다음 주의하여 사용하십시오.)
- ●박리필름을 떼어낸 피부보호판의 표면에 손가락등이 닿지않도록 주의하십시오. 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
- ●한번떼어낸 피부보호판은 재사용하지 마십시오. 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
- ●장구를 부착한 상태에서 접어 구부리지 마십시오. 장루 주머니에 구멍이 생겨 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
- ●피부보호판의 점착면이 차가우면 피부에 잘 밀착되지 않을 수 있으므로, 따뜻한 방에 놓아두어 피부보호판 전체가 따뜻해지면 사용해 주십시오.
- ●장루 크기를 직접재서 자르는 free-cut의 경우, 정해진 커팅 선을 넘어서 피부보호판에 구멍을 내지 마십시오.
  피부보호판으로부터 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
- ●배설물이 장루 주머니에 너무 많이 차지 않도록 주의하시고, 1/3 정도 차면 버리십시오. 너무 많이차면, 배설물 무게 때문에 장루 주머니가 빠질 수 있습니다.
- ●장구 사용일수가 길어지면 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있으므로 주의하십시오. 기구 교환주기는 땀이나 배설물 등에 따라 달라지지만, 보통 2～5일이 적당합니다.
- ●만일, 피부에 맞지않는 경우에는 사용을 중지하시고, 의사나 간호사와 상담하십시오.

보관상 주의사항

주의

점착력이 약해지는 등 품질이 저하되는 원인이 되므로 보관시에는 다음 사항을 피해 주십시오.

- ●고온(40℃ 이상) 다습한 장소에서의 보관
- ●온도가 낮은장소 (냉장고등)에서의 보관
- ●직사광선이 닿는 장소에서의 보관
- ●무거운것 등에 압박되는 장소에서의 보관
- ●대량으로 구입하여 장기간 보관

*박스에 적혀 있는 사용기한을 반드시 확인하십시오.

- ●피부보호판의 박리 필름을 떼어내어 보관

ALCARE Co., Ltd.
19F, Arcacentral Bldg., 1-2-1 Kinshi,
Sumida-ku, Tokyo, 130-0013, Japan
http://www.alcare.co.jp/e